

# 全部床義歯補綴学

(担当 歯科補綴学講座有床義歯補綴学分野)

第4学年 前期・後期

講義  
前期 18時間  
後期 9時間

## 一般目標 (講義・演習)

無歯顎という特殊な口腔内状態を理解し、歯の喪失により生じた形態的、機能的变化を全部床義歯により、いかに回復し、維持するかを理解するとともに、全部床義歯補綴治療に必要な知識と技法を習得する。

## 講義日程

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
4月16日(金) 2限	鈴木哲也教授	<b>無歯顎口腔と全部床義歯の特徴、全部床義歯補綴の診療手順</b>  全部床義歯補綴の概論と診療手順を理解する。	1. 無歯顎の病態を説明できる。 2. 全部床義歯の構成要素について説明できる。 3. 診療手順を診療室行為と技工室行為にわけて説明できる。
4月23日(金) 2限	古屋純一講師	<b>上顎無歯顎口腔の解剖学的事項</b>  全部床義歯製作に必要な上顎の口腔の解剖を理解する。	1. 上顎無歯顎の解剖学的ランドマークと圧負担域を図示できる。 2. 上顎の辺縁形成に関わる筋を説明できる。
4月30日(金) 2限	古屋純一講師	<b>下顎無歯顎口腔の解剖学的事項</b>  全部床義歯製作に必要な下顎の口腔の解剖を理解する。	1. 下顎無歯顎の解剖学的ランドマークと圧負担域を図示できる。 2. 下顎の辺縁形成に関わる筋を説明できる。
5月7日(金) 2限	古屋純一講師	<b>印象採得法</b>  無歯顎の印象採得法を理解する。	1. 印象材の種類と適応を説明できる。 2. 予備印象採得の目的を説明できる。 3. 個人トレーの目的と辺縁形成の意義を説明できる。 4. 作業模型の製作法を説明できる。
5月14日(金) 2限	古屋純一講師	<b>咬合採得 (1) 垂直的顎間関係</b>  無歯顎患者の垂直的顎間関係の記録法を理解する。	1. 咬合床の機能と仮想咬合平面の決定方法を説明できる。 2. 咬合高径の形態的、機能的な決定方法を説明できる。 3. 咬合床に記入する標示線を説明できる。
5月21日(金) 2限	古屋純一講師	<b>咬合採得 (2) 水平的顎間関係</b>  無歯顎患者の水平的顎間関係の記録法を理解する。	1. 水平的顎間関係の記録方法を説明できる。 2. ゴシックアーチ描記法を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
5月28日(金) 2限	古屋純一講師	<b>前歯部人工歯選択と排列</b>  前歯部人工歯の種類と選択ならびに排列の基本原則を理解する。	1. 前歯部人工歯の種類と材質を説明できる。 2. 基本的な顔型、SPA 要素、標示線を説明できる。 3. 基本的な前歯部排列方法を説明できる。
6月4日(金) 2限	古屋純一講師	<b>全部床義歯に与える咬合</b>  全部床義歯に与える咬合様式の種類を知り、両側性平衡咬合を理解する。	1. 咬合様式の種類を列挙し、有歯顎と無歯顎の咬合様式の違いを説明できる。 2. 全部床義歯に付与する咬合様式を列挙し、説明できる。
6月11日(金) 2限	古屋純一講師	<b>臼歯部人工歯選択と排列</b>  全部床義歯に用いる臼歯部人工歯の選択と排列方法を理解する。	1. 臼歯部人工歯の種類、材質、形態的な分類を説明できる。 2. 臼歯部人工歯排列の基本原則を説明できる。 3. 歯槽頂間線の法則、調節彎曲を説明できる。
6月18日(金) 2限	織田展輔講師	<b>ろう義歯の試適</b>  ろう義歯試適時の診査内容を理解する。	1. ろう義歯試適時の診査項目を列挙できる。 2. 発音に関連する解剖学的・生理学的事項を説明できる。
6月25日(金) 2限	織田展輔講師	<b>研磨面形態と歯肉形成</b>  研磨面形態の意義と歯肉形成の方法を理解する。	1. 研磨面形態の義歯の維持、安定におよぼす影響を説明できる。 2. 研磨面形態の形成法と歯肉形成を説明できる。
7月2日(金) 2限	織田展輔講師	<b>義歯の埋没・重合・研磨</b>  埋没・重合・研磨の方法を理解する。	1. ポストダムについて説明できる。 2. 全部床義歯の埋没・重合・研磨法について説明できる。
10月5日(火) 2限	小林琢也助教	<b>義歯装着と患者教育</b>  全部床義歯の装着に際する診査や注意ならびに装着後の患者指導を理解する。	1. 粘膜面および咬合面の調整について説明できる。 2. 患者指導を説明できる。
10月12日(火) 1限	小林琢也助教	<b>全部床義歯装着後の調整</b>  全部床義歯装着後に必要となる義歯調整を理解する。	1. 義歯装着後の早期に生じる患者の訴えの原因を説明できる。 2. 早期に必要な義歯調整を説明できる。 3. 調整のゴールを説明できる。
10月19日(火) 1限	小林琢也助教	<b>顔弓とその意義</b>  顔弓の臨床的意義と、咬合器への付着方法を理解する。	1. 顔弓と顔弓記録の基準点を説明できる。 2. 顔弓を使用する臨床的意義を説明できる。 3. 上下顎模型の付着方法を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
10月26日(火) 1限	小林琢也助教	<b>咬合器の歴史および咬合器の分類とその機構</b>  咬合器の歴史と発展から、その種類や特徴を理解する。	1. 咬合器の歴史と発展を説明できる。 2. 動作機構、調節性、関節部の構造による分類を説明できる。 3. 偏心位記録の目的を説明できる。 4. 顎路測定の基本原則と咬合器の調節法を説明できる。
11月9日(火) 1限	織田展輔講師	<b>全部床義歯装着後の変化とその対応</b>  全部床義歯装着後に生じる残存諸組織と咬合の変化と対応を理解する。	1. 義歯装着後の顎堤粘膜、歯槽骨、顎間関係、咬合の変化とその対応を説明できる。 2. リベースとリラインの違いを説明できる。
11月16日(火) 1限	織田展輔講師	<b>義歯の破損と修理</b>	1. 義歯の破損と修理について説明できる。

#### 主な参考書（※教科書として指定）

書 名	著者氏名	発行所	発行年
※無歯顎補綴治療学 第2版 無歯顎の印象 図説無歯顎補綴学	細井紀雄、平井敏博編 長尾正憲ほか 山懸 健佑ほか	医歯薬出版 口腔保健協会 学建書院	2009年 1993年 2004年

#### 成績評価方法

◇定期試験（前期試験 1/2、後期試験 1/2）	90%
◇実習製作物	10%

#### オフィスアワー

氏 名	方式	曜日	時間帯	備 考
鈴木 哲也	B-i	月～金	いつでも可	不在時は教室員に伝言のこと。
古屋 純一	B-i	月～金	いつでも可	不在時は教室員に伝言のこと。
織田 展輔	B-i	月～金	いつでも可	不在時は教室員に伝言のこと。
小林 琢也	B-i	月～金	いつでも可	不在時は教室員に伝言のこと。